

住み続けたい街への管理組合情報誌

リベ・コミ

R I B E R A C O M M U N I C A T I O N

2019年
Vol.29

平成31年3月27日発行

発行：リベラガーデン住宅団地管理組合法人

編集：広報専門部会

印刷：西日本ビジネス印刷株式会社

ホームページ
更新中!



<https://ribera906.net>

リベラガーデン

検索



リベラちゃん

新906



新たな未来へ変わり続けるリベラガーデン
題字：松尾 泰子

第23期執行体制（理事会 / 専門部会）

執行体制が変わってから約8ヶ月を経過し、折り返し地点を通過して次の住民総会に向けたゴールへ向かいつつあります。

今号では、前号でお伝えできなかった専門部会を含めて、各部長より活動の進捗状況に関するメッセージをいただきましたのでご紹介致します。

改めて専門部会の位置付けのおさらいです。“専門”と名のつく通り理事会等では掘り下げることが難しい課題について検討を行ったり、諮問された事案に関しての答申や事業計画の執行を進めるグループとイメージください。

さらに理事だけではなく有識者や活動を支援したい意思をもったメンバーを含めた形で活動しているのも特徴です。

理事ではない方でも活動に参画することが可能ですので、個々の住民の声を管理組合へ反映させるひとつの手段といえるのかもしれません。

これらの活動に興味や関心をお持ちの方は管理センターまでお問合せをお願い致します。

■植栽

現在植栽部会では、今期申入れのあった不具合箇所への対応をほぼ終え、残るは敷地内不要支柱撤去・結束直しや春先の植替え作業、あらたな不具合箇所の調査も行っております。

今期を振り返ってみますと、新植栽協力会社との連携強化という面では毎月の巡回や定例会を通して現状理解をかなりしていただいたのではないかと思います。とくに風塩害については想像以上であつたらしく、当初の積極的提案も多少尻込み感が出てきているのかなと感じます。

しかし、業者変更で最も期待した下請けを使わない直営請負による作業の質安定化や緊急時の迅速な対応の面では大きな改善がみられた1年でした。

（部会長 A棟 田川 治）

■管理委託

住民の皆様 此度は管理委託契約締結に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。お陰様で全906世帯のうち413世帯から回答をいただきました。回収率は45.6%と前回より7%増加しました。部員の皆様で集計し、その結果が出ましたのでご報告致します。

管理会社のフロント業務について「満足」「やや満足」「普通」と評価された合計の割合は95.8%、同様に警備員の業務について92.4%、清掃業務について97.8%、設備管理業務について93.8%とそれぞれの業務について住民の皆様が高い評価をされていることがわかりました。

当部会ではアンケートに書かれた自由記述をも含めて審議し、次年度の現管理会社との契約を継続する旨、次回の理事会に答申することにしました。

（部会長 E棟 箕浦 卓司）

■管理規約

1 住宅理事会からの諮問と答申

⇒主として、管理規約の解釈・確認等を要する事項の検討

i 棟内の住宅全体共用部分の修繕費用にかかる理事会と棟部会との負担割合

⇒費用負担割合を答申

ii 棟別修繕積立金の使用用途

⇒棟部会懇親会等の費用は、（上限を設定し）住宅全体管理費会計からの支出の旨、答申

iii 廊下等の棟別共用部分の使用用途

⇒現在、検討中

2 管理規約にかかる理事会への提言

i 管理規約集（冊子）の印刷・配布の時期及び方法、新たな印刷時期までの対応

⇒冊子の印刷・配布の時期等は、理事会で必要性を勘案・決定。冊子の配布を行わないときは、変更部分を総会終了後にペーパーで議事録に同封して配布

ii 管理規約の賃貸入居者（占有者等）への周知・徹底

⇒第23期は、外部居住者へ書面送付。今後不都合や問題が生じた場合は再検討

iii 標準管理規約（国土交通省監修）と当管理規約との比較・検討

⇒現在、検討中

（部会長 J棟 田中 卓）

折り返し地点を通過し、ゴール終盤へ

■インフラ

インフラ専門部会は、リペーラガーデン内のインフラストラクチャを検討しながら、経年劣化したり壊れたりしているものを復旧するにとどまらず、共用部から出る粗大ごみ・不用品などの整理・処理から、新たな機能付加をも行うべく活動しています。日々、数人のメンバーでがんばっておりますが、マンパワーが足りません。広く住民のみなさんの協力をお願いしたいと思います。

(部会長 J棟 大熊 崇則)

■メインプロムナード復旧

リペーラガーデンの表玄関であるプロムナードの敷石に、経年劣化により破損や広範囲の浮きが生じています。そこで当専門部会では、目に見える破損以外の浮きの範囲を調査したうえで、部分補修とするか、広範囲の修繕であれば全面改修とすることを検討しています。全面改修は非常に高額な費用が必要であり、現時点での調査結果では部分補修となる可能性が高いです。

(部会長 D棟 小林 敬生)

■本の会

昨年の夏、図書室を安全にご利用いただくためにトイレの撤去を含む内装のリフォームを行いました。それに伴い古くなった本の処分、住民の皆様からの寄贈本の受け入れも行いました。今後は今の状態を維持しながら、定期的に本の整理や入れ替えを行い、できるだけ多くの方に気持ちよくご利用いただけるよう努めてまいります。皆様、どうぞ新しくなった図書室にお立ち寄りください。

(責任者 G棟 清家 和幸)

■鍵整理

鍵整理専門部会は、リペーラガーデン内の共用部の鍵の適正化を図るために活動しています。共用部の扉の鍵などの交換時に更新を進め、最終的に共用部の鍵の数を3割削減したいと考えております。

(部会長 J棟 大熊 崇則)

■防災

防災委員会は総勢20名の大所帯で活動しています。大所帯のため①マニュアル作成部会 ②啓発部会 ③組織形成部会の3分科会に分けて下記の内容で活動を進めています。

①マニュアル作成部会

マンション災害に備えた、リペーラ独自の防災マニュアルの作成

②啓発部会

今期の防災訓練及び通常の啓発推進について

③組織形成部会

管理組合、自治会、民生委員の役割分担及び居住者調査について

(部会長 D棟 小林 敬生)

■広報

今期活動方針

①リベコミ編集発行

- ・ニーズの確認作業はまだ途上ですが、リベコミに求められる内容を継続検討中です。
- ・本来のニュースソースとなる理事会/専門部会から定期的なメッセージ発信ができる体制を整えつつあります。また、不可分な関係にある自治会からも定期的な情報がもたらされるよう連携を図っています。

②ホームページの立て直し

- ・コンテンツの大幅な見直しまでは至っていませんが、タイムリーな情報発信が可能な運用へ徐々に改善を行っています。

③広報活動(運用)見直し

- ・課題の洗い出しを実施した上で、来期に向けて対応検討に入りました。
- ・完全な課題対処は難しいと考えていますが、可能なものは当期に、実施が困難なものは継続検討できるよう整理してまいります。

(部会長 G棟 有村 友宏)

民泊の影



外国からの来訪

キャリーケースを引きずる複数の海外からの旅行者と思しき方々が、白昼にとある敷地内からバス停へ、最寄りのスーパーへ、はたまた、見知らぬ案内者を待ち受ける風景などを目にする。また、市道で待機する車へ乗り込む様子を見るにつけ、福岡県警や九州陸運局がホームページ上で警鐘を鳴らす白タク行為、いわゆる訪日外国人旅行者が配車アプリで事前予約した自家用自動車を使用するタクシー行為ではなかろうかと不安も覚える。

ちなみに、2018年に九州を訪ねた外国人は、501万人と前年より3.8%も増えた。2030年には、1,000万人を超え、減少を続ける九州の人口に近づく。

国別訪日外国人数(2017年)



出所: 日本政府観光局(JNTO)発表統計より
JTB総合研究所作成

キイボックス

2018年6月15日、住宅宿泊事業法、いわゆる住宅新法が施行され、リベラガーデンも同じく6月24日の住宅総会で民泊を禁止する管理規約改正を議決した。

法律施行から、約1年。リベラでの民泊はご法度。

合法、非合法に限らず民泊では写真のようなキイボックスによって鍵の受け渡しを行うケースがあることをご存知だろうか。利用者にキイボックスを開ける暗証番号を連絡し、利用者は、住宅の鍵を取り出して部屋に入る。利用が終わると鍵は、キイボックスに戻す。住民の安心安全を守るべく管理センターでは日頃から上記のようなキイボックスの設置がないか監視を続ける。すなわち違法民泊の営業は断固として容認しない管理組合そして全住民の姿勢/意思の誇示である。

民泊用途に限らず設置許可を受けていないキイボックス設置に対する監視という地道なアクションではあるが、ヤミルール違反の民泊との戦いは続く。



民泊標識

住宅新法に伴う福岡県への民泊・届け出件数は、2019年2月1日現在で674件、愛宕浜地区での、届け出済みは、戸建て地区の住宅1軒だけ。玄関に、L社の標識を貼っている。届け出番号が、福岡県の管理する番号と当初、違っていたが、その後、訂正された。住宅の持ち主も外国人。年間180日の限度内で、旅行者に貸している。吸い殻の投げ捨てやゴミ出し、深夜の騒音など、近隣住民とのトラブルは、これまでのところ、ないという。賃貸だと、月額15万~20万だが、民泊では、3倍位の収入に。但し、ここから、宿泊仲介(国への登録が必要)、宿泊管理(国への登録が必要)などの手数料が引かれる。住宅新法でなく、旅館業法で経営すると、5倍以上の収入になるが、必要な許認可数が10倍以上に膨らむ。こうした利回りに、投資として始める人も増えている。



仲介と管理

宿泊仲介業者は、2018年2月8日現在、全国で59。ここが、宿泊者と民泊を繋ぐ。世界最大手は、サンフランシスコに本社を置くAirbnb(air bed & breakfastベッドと朝食が由来)で、192か国の3.3万都市に80万軒の民泊を持つ。2017年11月から日本の航空会社とパートナーシップ提携を結んだのを皮切りに、2018年6月にはこれに加え書店・映像・音楽ソフト・コミックレンタル事業を営む大手企業をはじめとする36社との提携による新組織「Airbnb Partners(エアビーアンドビー・パートナーズ)」が設立され、そのパートナー先は74社に増加しているという。(2018年11月現在)

一方、宿泊管理業者は、九州地方整備局管内だけで不動産業者を中心に118。宿泊施設のリネン交換や清掃など衛生面を担い、宿泊者の安全を確保し、宿泊者名簿など備える事などが義務付けられている。近隣住民への対応も担う。

事件

外国人が民泊管理人の女性に暴行、民泊も全焼、2018年2月、福岡東署。

オーナーが韓国人女性に乱暴。2019年2月、中央署。

福岡県警が福岡空港で白タク追放キャンペーン、2019年2月、空港署。

違法民泊でオーナーが盗撮、利用者がランプ点滅で気づいた。2018年4月、博多署。

オーナーが韓国人女性に乱暴。2017年7月、中央署。

残念ながら、民泊をめぐる事件が続く。

リベラ 伝言板

ちょっとしたネタを紹介していきます。
みなさんもしどしどし投稿してください。
センターに原稿や写真の持ち込みや
メール(ribera906pr@gmail.com)でどうぞ。



棟別 懇親会 / 新年会開催

1月12日 K棟 懇親会 開催

上は70代から下は0歳まで、15世帯32名(うち10名が子ども)参加のもと、賑やかに和やかに交流を深めました。

3回目を迎えたこの会、住民どうしがつながり何かあった時に支えあえるように、これからも続いていくことを願っています。

(K棟 棟部会長 土井さんからのメッセージ)

1月27日 D棟 新年会 開催

D棟では、去る1月27日(日曜)12時～14時30分までの間、I棟30階のビューラウンジに於いて、25名が参加し、平成最後となる新年会を開催しました。当日は前日の小雪まじりの悪天候と打って変わり、天候にも恵まれ、ラウンジからの博多湾の眺望は最高でした。

新年会では、オードブルやピザのほか、差し入れの手料理やイチゴを囲み、皆さん和気あいあいに談笑され、ビンゴゲームで盛り上がりました。(D棟 棟部会長 柴戸さんからのメッセージ)



告知

広報専門部会 メンバー募集

本号2ページでご紹介した通り専門部会では理事ではない方々も活動に参加いただいています。

リベコミの発行を行っている広報専門部会もメンバー7名の内、5名は理事職ではない方が活動中。

日々頑張ってはいますが、まだまだ人手が足りません。

“広報専門部会”でも一緒に活動していただけるメンバーを募集しています。

冊子の編集作業やホームページ運用という内容からパソコンを扱うことは避けられませんが、何か専門的な知識やノウハウがないと活動できないということはありません。一度専門部会(1回/月開催)やワークショップ(適宜開催)に一度顔を出してみませんか。

興味のある方は 管理センター もしくは ribera906pr@gmail.com までお願いします。

(広報専門部会 部会長 有村)

H棟
80戸

ウエストウイング

棟部会長：和田 貴子



日頃より棟部会にご協力頂きありがとうございます。
11月には自転車整理にご協力頂きありがとうございました。
年明けより各階エレベータホールと階段のワックス剥離作業が行われます。どれだけキレイな床になるのか楽しみです。日々の暮らしの中での不具合やお気づきの点がございましたら、棟部会にて検討致しますので、ぜひご相談下さい。

C棟
94戸

セントラルウエスト

棟部会長：川越 裕孝



日頃、棟部会活動に御協力ありがとうございます。
C棟は竣工より、22年が過ぎ、給水管劣化調査を2018年12月に実施致しました。給水設備の保安は生活面に直結する案件であり改修時期の目安となる調査です。具体的には、共用部立管、専用部、量水器廻りの給水管内の腐食及び赤錆の発生の有無です。調査結果は、他棟の参考データとして活用頂きたいと考えます。

今後も、ご協力のほどよろしくお願い致します。

A棟
75戸

パークウイング

棟部会長：申 城澈



年の瀬だと言うのに暖かく、街のイルミネーションも何だかの外れな雰囲気。今日の頃は。こうも暖かいと、地球温暖化が深刻になってきているのか？などと考えてしまいます。

温暖化、環境と言えば、ご存知の方も多くいらっしゃると思いますが2012年にブラジルで行われた国連の持続可能な開発会議での、ある国の大統領の演説です。世界一貧乏な大統領、ムヒカ大統領の演説と言えば何となく覚えていらっしゃる方も多いと思います。各国首脳が建前、綺麗事ではしか演説しなかったのに対してムヒカ大統領の演説は本音、本質を突いたものでした。

演説は先進国並みの自動車保有率をインド人が持てばこの惑星はどうなるのか？息をするだけの酸素は残っているのか？残酷な競争で成り立つ消費社会で、果たして世界を良くして行こうという共存共栄の議論が出来るのだろうか？消費するために商品の寿命を縮め、使い捨ての社会を続けなければならない。マーケットに支配された生き方をしてはいないだろうか？またその生活を強いられてはいないだろうか？そんな内容の演説で、本質は環境問題ではなく政治の問題だと、各国首脳に対し突きつけました。

この演説を初めて聞いた時には頭を強く殴られた様な衝撃を受けました。しかし便利な生活を捨てる事は難しいだろうとも僕は同時に思いました。

ムヒカ大統領はさらに続けます。人間は幸福になるために生まれてきたのだと。ローンを払い続ける事だけに精一杯になって、それが果たして幸せなのだろうか？発展は幸福を妨げるものであってはいけなし、発展は愛情や人間関係、子供を育てること、友人を持つこと、必要最低限を持つこと、これらをもたらすべきなのです。環境のために戦うのであれば、人類の幸福こそが環境の一番大切な要素であるという事を覚えていなければなりませんと言う言葉で締めくくられます。

ムヒカ大統領の演説はまさに「足るを知る」です。これは中国の老子の言葉です。満足を知っている人間が本当に豊かな人間であると言う内容です。(実際は続きがあります。)みなさんも、もっともっとと、求めていませんか？特に日本は過剰なサービスがそこかしこに溢れていて、もはやそれが当たり前になっています。その当たり前が崩れた時に、人はクレマーになったりします。最近が高齢者がキレる事案も珍しくなくなっています。周りに感謝して、必要以上に求めず、家族に愛情を注ぎ、リベラの友人と楽しむ。身近な事ですが、ひいてはそれが環境問題にも繋がるのだろうか？などと考えつつも、やっぱり今よりもっと良い暮らしがしたいなあ！なんて思う僕はまだまだ修行が足りません。

10棟

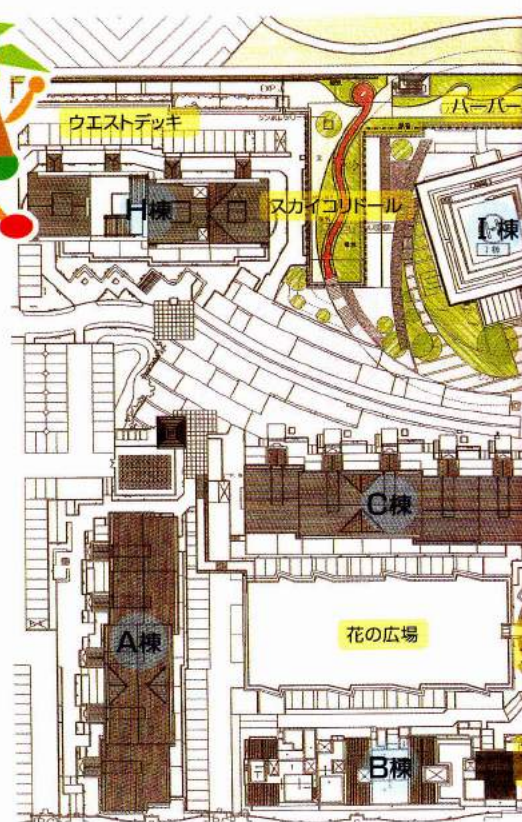
I棟
192戸

マリナタワー

棟部会長：松下 公成



マリナタワー棟は竣工してから12年が経過し、2、3年後に大規模修繕を予定しております。リベラ管理会社の建物診断結果を基にした概算見積りによりますと、高層タワー型のため、足場が組めず、ゴンドラ利用ですと、当初、想定されていた金額よりはるかに高くなり、単純試算では、各戸の修繕積立金を現在の4～5倍ほどに上げせざるを得ない状況です。大規模修繕の施工方法、施工業者の公募を含め、安全・安心・資産価値を守るために、今後も引き続き、棟の大規模修繕部会の皆様と具体的な検討や議論を行ってまいります。



B棟
42戸

アベニューウエスト

棟部会長：野邊 憲一郎



B棟部会長の野邊です。

昨年は東西2箇所の駐輪場を改修し、秋に不要自転車12台を処分した事もあり、かなりすっきりと片付けました。

皆様のご理解とご協力に感謝です。

それ以外、大小いろいろなところの不具合が発生。解決できないまま年を越してしまった案件もあります。

今年もまた棟の皆様のご協力のもと、確実に改善できるように他の棟部会メンバーとともに活動してまいります。宜しくお願い致します。

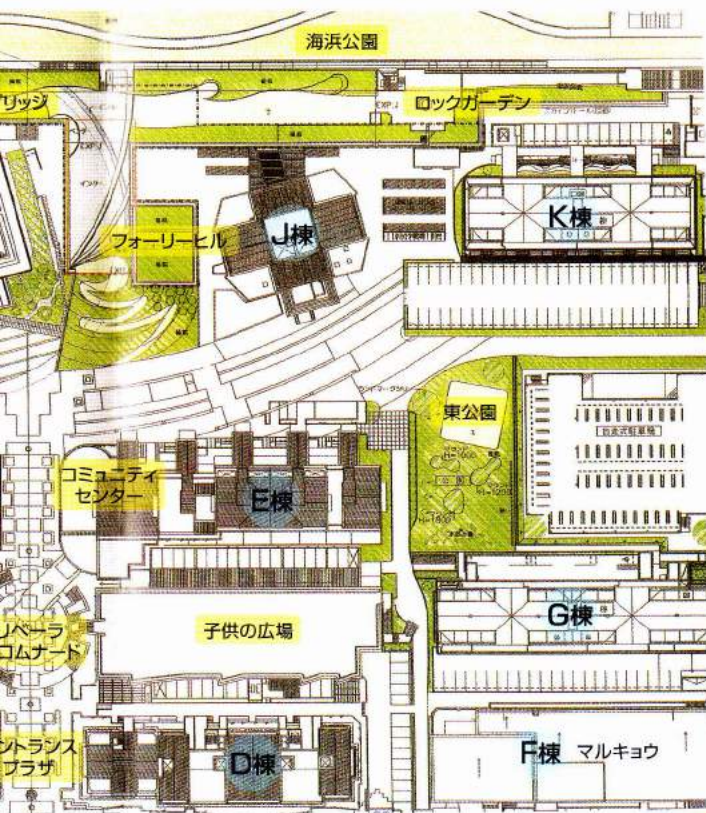
だより

J棟 イーストタワー 125戸

棟部会長：大熊 崇則



今期のJ棟棟部会は、棟内の経年劣化したり壊れたりしているものを復旧する目標を掲げて活動してまいりました。棟内のみなさんの協力もあり、共用部分に関しては、ほぼ計画通り復旧を終えることが出来ました。単に2、3年前にリバイバルするのではなく、棟内ダウンライトのLED化と照度アップ、ロビーの植栽やテーブルの整備、プレイコーナーに子供たち用の勉強机を導入するなど、高級感?！も醸しだしているとかいないとか(笑)。これからも『リベラで一番素敵な棟』を目指して、一步一步進んでまいります。



D棟 アベニューイースト 51戸

棟部会長：柴戸 睦夫



日頃の棟部会活動へのご理解、ご協力に感謝いたします。
今期棟部会では、前期からの継続案件について緊急性などを勘案して修繕・補修等を順次行っているところです。また、経年劣化などによる突発的な設備の破損に対しても即応するよう努めているところです。
この他、11月の恒例の自転車整理では、15台を撤去(前期13台)し、お陰様で駐輪場もスッキリしました。また、12月には、給水設備の劣化状況を部位ごとに正確に把握するための給水管劣化調査診断を初めて実施しました(平成8年3月D棟竣工以来)。診断結果でどの時期にどの部位の修繕・補修が必要となるかなどの判断をすることになります。
今後ともより良い住環境の維持・向上のために努めて参りたいと思いますので、皆様のご協力のほど、宜しくお願い致します。

棟部会長さんからの
メッセージです。
みなさん、協力してそれぞれ棟を
盛り上げていきましょう。

K棟 オーシャンウイング 90戸

棟部会長：土井 勇介



平成も残すところあと少しですが、みなさまお変わりはありませんか？

この冬、我が家では家族で風邪のうつしあいのループが続いていますが、平成最後の残り数か月は健康で乗り切って、春と新しい時代を迎えたいですね。

棟部会も残り数か月、宜しくお願い致します。

E棟 セントラルイースト 103戸

棟部会長：古市 将司



今年も半年が経過、定例理事会、棟部会の他に専門委員会もあり多くの時間を割かれますが、ためになることもたくさんあります。防災委員会では防災マニュアルを作成中です。様々な防災知識が得られます。地震の際「通電火災」の危険のためブレーカーを落として避難しないといけないことは承知していましたが、下水については気にしていませんでした。下水の配管は破損して詰まると汚水が逆流する危険があるため配水管の損傷確認ができるまではトイレ等の排水を流してはいけないとのこと。安否確認のための個人情報取り扱い、要支援者の避難誘導方法など課題もありますが、よりよいマニュアルになればと思っています。規約委員会では教えていただければと恐縮です。

今年も宜しくお願いします。

G棟 サウスウイング 54戸

棟部会長：清家 和幸



日頃より棟部会活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

G棟は東京オリンピック後に延期していた大規模修繕に向け、修繕委員会を再始動しております。今後とも末長く安心して暮らせる環境作りと、資産価値の維持向上のため、引き続き皆さまのご参加、ご協力を何卒よろしくお願い致します。

リベコミ 編集担当より

10棟便りに掲載する原稿は各棟の棟部会長へ広報専門部会から依頼をしております。原稿のお願いから回収を行いました時期が昨年の年末から年明けだったこともあり、発行時期とそぐわない時候の挨拶やメッセージ内容となっている部分がございます。

編集担当として棟部会会長ならびに読者の皆様に違和感を与えてしまったことをお詫び致します。

(広報専門部会 部会長 有村)

リバーラガーデン町内自治会より



役員 = 大変!?

自治会役員のほとんどが「初めての経験」……。 「とうとう役が回ってきた!」「小さな子どもを持って活動できるかしら?」「働きながらで負担じゃない?」など、初めての役員顔合わせで不安な声も聞かれました。任期の約半分が過ぎた現在(H31.2月現在)、役員の皆さんの声を聞いてみました!

気づけば3期連続で役員やってます。自治会は和気あいあいと楽しいです。細かい打ち合わせ(飲み会)も盛り上がります。

J棟 Hさん

皆さんに教えていただきながら楽しく活動してます。

C棟 Bさん

一年間様々な行事があり楽しいです。

G棟 Nさん

他出来る時に出来ることをやっています。無理のない範囲でやればいいと思います。

B棟 Oさん

一年間楽しく活動できました。

I棟 Kさん

一年間、自治会にて防災担当をし、いろいろと勉強することができ良かったです。

I棟 Oさん

地域の繋がりを感じ楽しく活動させていただいております。

K棟 Nさん

多彩、多才、多歳?な方たちが自治会役員に多勢いるので、月1回の委員会に出席するのは楽しみです。

A棟 Sさん

自治会役員になってご近所に知り合いが増えました。

H棟 Aさん



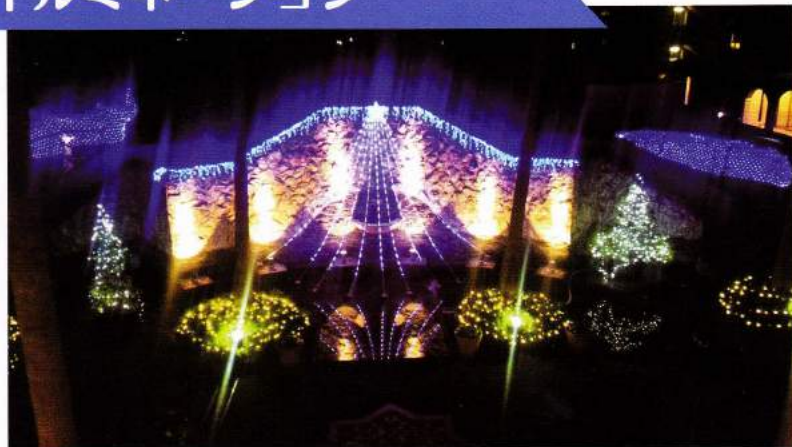
自治会 主な活動

2018年10月13日(土)

ガーデンパーティ

2018年12月1日~2019年1月6日

イルミネーション



昨年12月1日(土)17時30分に点灯したイルミネーション! 多くの方の心を癒すものとなりました。

リバーラガーデンにお住いの皆さま、新たな年を迎え、いかがお過ごしでしょうか。

日頃より自治会活動に参加ご協力いただきありがとうございます。リベコミVol.28号では自治会活動のご紹介と上半期のイベントを中心に伝えいたしました。今回は下半期のイベントや自治会役員の声を掲載しております。

役員によるイベント打ち合わせの様子



役員 = 絆♡

あまり頑張らず、
できる範囲で活
動していただ
くだけでOK

まず参加してみてく
ださい。楽しい経験
になりますよ。

G棟 Aさん

他の役員の皆さん素晴らしい
方ばかりでとても楽しく一年
間活動させていただきました。
ありがとうございました。

K棟 Oさん

単身赴任中ですが
参加できました。

D棟 Kさん

リバーラの住みやす
さの一端がこうして
作られているのかと
わかりますよ。

E棟 Kさん

楽しかったです。
顔見知りできました。

D棟 Mさん

リバーラガーデンにお住いの元気な子ども達、忙しい現役世代の皆さん、また高齢者の皆さまへお願いします。リバーラの管理組合や町内自治会、また愛宕浜自治協議会のいろいろな活動の行事やイベントに参加して、おおいに楽しんでください。また、役員やボランティアでお世話している方々も大変ですが、役割を楽しんでください。住民同士の良好なコミュニケーションにより、「安心・安全」と「助け合い・支えあい」が実現され「快適で暮らしやすい」地域となるように、地域の未来を住民の皆さまが楽しみながら共に創っていく「共創」の取り組みを進めて行きたいと思っています。

D棟 Kさん

2018年12月26日(水)

歳末防犯・防火交通安全パトロール

参加者：子ども約20名、大人6名

拍子木を鳴らしながら「火の用心！マッチ一本火事の元！」と呼びかけ、校区内を練り歩きました。日頃はなかなか出来ない貴重な体験でした。参加した子ども達が拍子木を力強く叩き、大きな声を出して一生懸命に歩いたことで、愛宕浜の安全安心に貢献できました！



2019年3月17日(日)

防災フェスタ (炊き出しあり)

イベントの様子は
次号30号でお伝えします

リベラガーデン Calendar



ワクワク

2019年

4月

自治会総会

5月

各棟部会総会

6月

《リベ・コミ》発行
住宅総会

7月

8月

夏祭(校区自治会)
ももち花火
姪浜花火

9月

《リベ・コミ》発行

10月

不要自転車整理
ガーデンパーティ(自治会)

11月

12月

《リベ・コミ》発行
クリスマスイルミネーション(自治会)

2020年

1月

防災出張出前講座

2月

3月

《リベ・コミ》発行
防災訓練&防災フェスタ

雲と

リベラガーデン

豊浜にお住いの写真家・甲斐順一さんが撮影された雲が主役の写真、撮影地は福岡の各所なのですが、何枚かリベラが写っているのがあります。今回はコレ！



風薫る空

甲斐順一さんの
横顔

【撮影コンセプト】「雲」という身近な被写体を主役として、街のさまざまな景色をおりませた写真「情景写真」を撮っています。
撮影はすべて地元の福岡市内、素材としての「雲」の表情だけを追い求めるだけではなく、「情景」として、ドラマ性を感じられるものを目指しています。

【撮影機材】すべて銀塩35ミリ判一眼レフカメラ、ポジフィルムを使用しています。

【プロフィール】

1963年 福岡市生まれ
1987年 九州産業大学デザイン科卒
1993年 「雲の情景」を撮り始める
1994年 日本写真家協会 JPS 展 入選
1999年 写真集「Impressions-雲の情景-」出版
2006年 WEBサイト「雲の情景 Cloudscape-Fukuoka」Blog開設
2012年 WEBサイト「雲の情景 Cloudscape-Fukuoka」HP開設

雲の情景

検索

【メディアでの紹介】

1996年 Canon サークル 10月号
1997年 日本カメラ 12月号
2000年 日本カメラ 10月号
2004年 朝日新聞「ふくおかストリート」
2008年 FBS福岡放送「めんたいワイド」
2009年 KBC九州朝日放送「ドォーモ」
2014年 FBS福岡放送「NEWS 5ちゃん」

編集
後記

広報専門部会では、理事会に対するご意見、ホームページへのご要望、《リベ・コミ》の投稿など、バシバシ募っています。

管理センターもしくは ribera906pr@gmail.com までどうぞ

(A)

